

九州・山口地域 防災連携の強化宣言～熊本宣言

九州・山口地域は、美しく豊かな自然環境に恵まれ、そこに暮らす我々は、豊富な温泉資源やブランド価値の高い農林水産物など、多大な恩恵を受けている。一方、台風や梅雨前線豪雨等による風水害、活断層・火山活動等による地震や噴火等の災害多発地帯でもあり、近年、その発生は頻発化し、被害も激甚化している。加えて、南海トラフ巨大地震の発生が高い確率で予測されるなど、今後起こりうる大規模広域災害に対して、日頃からの備えの強化がますます重要になっている。

住民の生命・財産を守り、九州・山口地域の社会経済活動を将来にわたって持続・発展させるため、災害に強い道路ネットワークの構築や広域防災拠点の多重性確保、ヒト・モノの大量輸送を担う鉄道・港湾の強靱化等、重層的なハード整備とともに、様々な災害を想定した広域訓練の実施や、陸続きでない沖縄県への広域応援に向けた態勢整備などを通じて、常に九州・山口地域の防災力を強化する必要がある。

そして、いざ大規模災害が発生した場合には、迅速かつ柔軟な相互応援の実践や被災者の生活再建支援など、被災地に寄り添った、切れ目のない対応が肝要である。

そこで、「九州はひとつ」の理念のもと、各県の連携をより一層強め、被災者の自立や被災地の真の復興とともに、九州・山口地域のさらなる防災・減災対策に向けた取組を積極的に推進することをここに宣言する。

- 1 熊本地震からの創造的復興に向けて、県民の総力を挙げた努力に敬意を表するとともに、今後も被災地の復旧・復興のステージに応じた強力な支援を継続
- 2 これまでの経験を生かし、今後起こりうる大規模災害に対して、命をつなぐ交通ネットワークの整備など九州・山口地域の強靱化を図るとともに、実践的な訓練など広域的な備えを強化

平成29年10月31日

九州地方知事会 会長 広瀬 勝貞